

鶴見岳・伽藍岳火山噴火緊急減災対策砂防計画(計画編)【R6.3】分割データ対比表

目次	
1. 対策方針の設定	全4項中の1項
1.1 対策方針の前提条件	
1.2 対策方針の設定	
1.2.1 砂防部局で実施する緊急減災対策	
1.2.2 対策区域	
1.2.3 平常時からの対策準備	
2. 緊急ハード対策	全4項中の2項
2.1 土砂処理方針および工種選定	
2.1.1 除石工	
2.1.2 仮設堰堤工	
2.1.3 遊砂地工	
2.1.4 導流堤工	
2.2 施設配置方針	
2.3 各溪流における緊急ハード対策	
2.3.1 溪流ID2 (冷川)	
2.3.2 溪流ID3 (湯山川②)	
2.3.3 溪流ID4 (湯山川①)	
2.3.4 溪流ID5 (平田川①)	
2.3.5 溪流ID7 (とび川)	
2.3.6 溪流ID8 (明礬川)	
2.3.7 溪流ID11 (板地川)、溪流ID12、溪流ID13 (堀田川②)	
2.3.8 溪流ID14-1 (堀田川①)	
2.3.9 溪流ID17	
2.3.10 溪流ID18 (津房川)	
2.3.11 溪流ID20	
2.3.12 溪流ID23 (津房川2)	
2.3.13 溪流ID25 (津房川4)	
2.3.14 溪流ID29 (津房川8)	全4項中の3項
2.3.15 溪流ID32、溪流ID33	
2.3.16 溪流ID34	
2.3.17 溪流ID35	
2.3.18 溪流ID36 (湯山川③)	
2.4 安全度向上のために実施する除石工	
2.4.1 溪流ID9 (春木川)	
2.4.2 溪流ID10 (境川)	
2.5 安全管理基本方針	
3. 緊急ソフト対策	
3.1 緊急ソフト対策の目的	

3.2 整備方針	
3.3 監視観測機器の配置方針	
3.4 各溪流における緊急ソフト対策	
3.5 リアルタイムハザードマップの提供	
4. 火山噴火時の緊急調査	
4.1 火山噴火時に実施する緊急調査	
4.2 火山噴火緊急減災対策のための緊急調査	
4.2.1 地形状況等の把握	
4.2.2 対策予定箇所及び被災状況等の状況調査	
4.2.3 降灰状況・不安定土砂の把握	
4.2.4 気象状況と土砂移動のリアルタイム把握	
5. 平常時からの準備事項	
5.1 緊急対策を実施する土地の使用に係わる調整	
5.2 緊急対策を実施するにあたり、必要となる諸手続	
5.3 緊急対策に必要な資機材の備蓄や調達方法の検討	
5.3.1 緊急ハード対策のために平常時から実施する事項	全4項中の4項
5.3.2 緊急ソフト対策のために平常時から実施する事項	
5.4 火山防災ステーション機能の強化	
5.4.1 災害対策本部	
5.4.2 情報集約・提供	
5.4.3 資機材備蓄、啓発機能	
5.5 光ケーブル等の情報通信網の整備	
5.6 火山データベースの整備	
5.6.1 「緊急減災対策マップ」の整備	
5.7 地域住民、市町村や関係機関との連携事項の検討	
5.8 火山山麓緩衝帯の設定	
5.9 今後の平常時からの準備事項の進め方	